

Cisco Jabber と統合された Microsoft Outlook が、プレゼンス ステータスやプレゼンス バブルを表示しない

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[トラブルシューティングの手順](#)

[関連情報](#)

概要

この資料はまたは Microsoft Outlook の存在が Cisco Jabber とバブルないか、記述し、この問題を解決するためにステップを統合かプレゼンス ステータスが提案したものですとところで直面する問題を。

前提条件

Requirement

Cisco は Cisco Jabber for Windows および Microsoft Outlook 統合の基本的な知識があることを推奨します。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco Unified Communications Manager (CUCM) バージョン 10.5
- Cisco インスタント メッセージ (IM) および存在 (IM および P) バージョン 10.5
- Cisco Jabber for Windows バージョン 10.5
- 2010 と Microsoft Outlook 専門家

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

背景説明

Cisco Jabber for Windows は Microsoft Outlook のステータス アベイラビリティのサポートします。存在統合が正常である場合、ユーザは Microsoft Outlook のアベイラビリティを共有できます。Microsoft Outlook を使うと、ユーザ アベイラビリティを表示し、個人的のような通信を始めることができるアプリケーションの間で切り替える必要なしでグループ化します音声、ビデオおよびチャット セッションをできますのでアプリケーション内からのクリックに通信し、時間および流線作業の流れを保存するためにアイコンを直接 Microsoft 連絡先カードを使用。

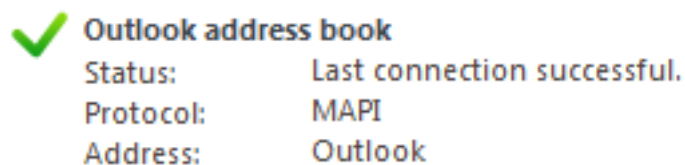
問題

Jabber クライアントはメッセージング適用業務プログラム インターフェース (MAPI) プロトコルの Microsoft Outlook とユーザが Microsoft Outlook のアベイラビリティを共有できるように統合できます。時々、Microsoft Outlook 統合は正常ですしかし Microsoft Outlook のユーザのプレゼンス ステータス/存在バブルを見ないかもしれません。

トラブルシューティングの手順

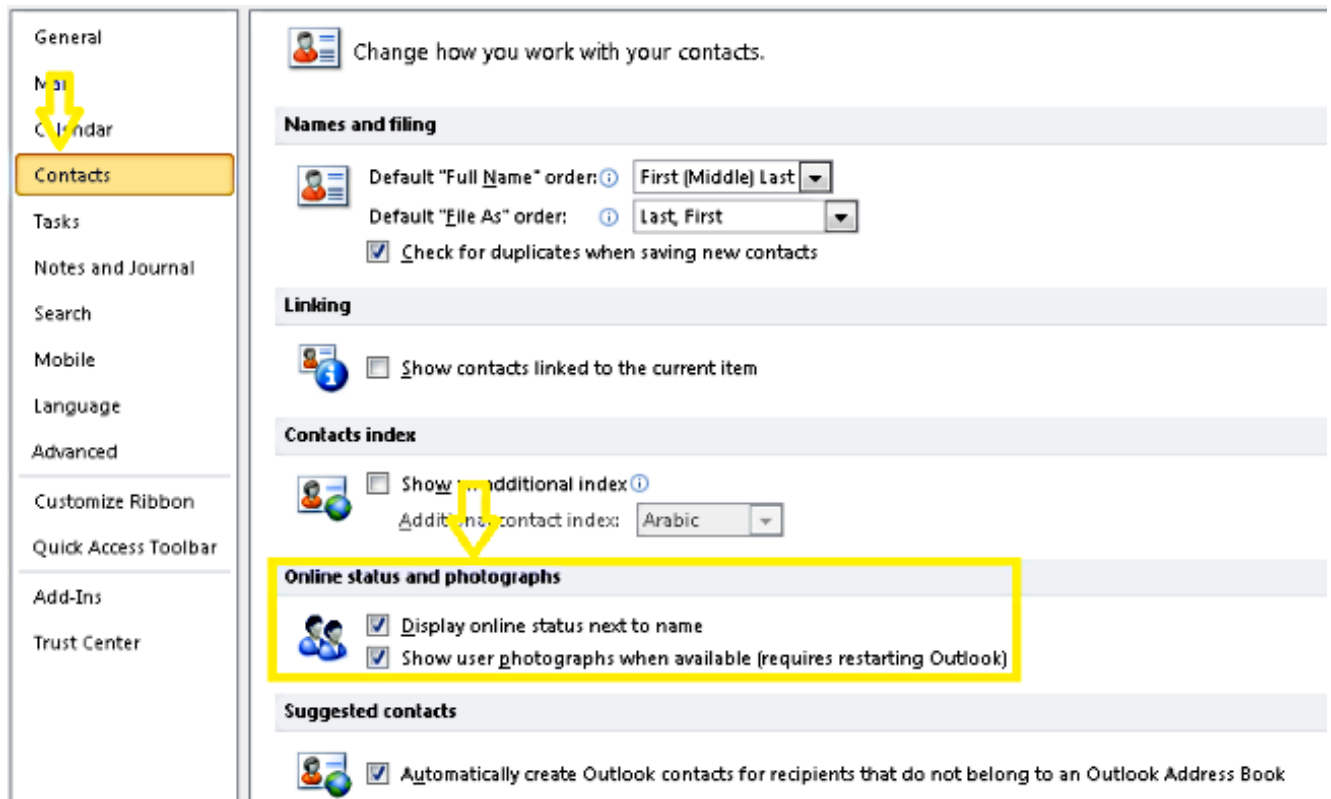
この問題を解決するために、これらのポイントを確認して下さい:

1. > ヘルプ > Show connection ステータス 『Settings』 を選択し、MAPI 接続が正常であるこ



とを確認して下さい。

2. 他の拡張可能なメッセージングおよび存在 (Lync、Windows Live Messenger、オフィス伝達者、Windows Mes senger、Cisco Unified 通信統合、Cisco Unified 通信統合、Cisco Unified Personal Communicator (CUPC)、および Microsoft Office 伝達者 (CUCIMOC) との Microsoft Lync 2010 (CUCILync) との WebEx 接続応答) を提供する Microsoft Outlook と統合存在プロトコル (XMPP) /Session Initiation Protocol (SIP) がアプリケーションないことを確認して下さい。
3. オンラインステータスが Microsoft Outlook で有効になることを確認して下さい。

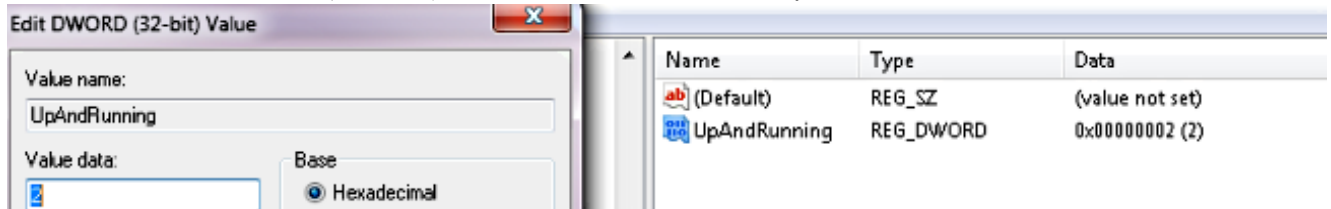


4. この位置のレジストリ 設定を確認して下さい (値は 1) あるはずです:

HKEY_CURRENT_User\Software\Microsoft\Office\14.0\Common\PersonaMenu

5. この位置の UpAndRunning のためのレジストリキーを確認して下さい:

HKEY_CURRENT_USER\Software\IM Providers\Cisco Jabber\UpAndRunning次に Jabber が動作し、キー UpAndRunning が 2 に設定されなかったら、UpAndRunning データを 2 に変更し、Microsoft Outlook を再起動し、クライアントを早口に喋って下さい。



6. Jabber IM アドレスおよび proxyaddress が同じであることを確認して下さい。それらが異なっている場合、SIP を規定して下さい: Microsoft Active Directory の proxyAddresses アトリビュートの値として user@cupdomain。Microsoft Outlook のアベイラビリティを共有する要件は同じ Session Initiation Protocol (SIP) プロキシおよび IM アドレスを保存することです。

これらのステップが/解決助けるために問題場合、Jabber クライアントからの問題レポートを収集し、Cisco Technical Assistance Center (TAC) に連絡して下さい。

関連情報

- [Cisco JabberRelease 10.5 のための配備およびインストールガイド](#)
- [Cisco Jabber 11.7 のための機能 設定](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)